

		東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター	
データ番号 Data number			
公開開始日 Date of publication			
更新日 Date of update			
求人件名 Title	教員の公募 助教1名 東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター		
機関名 Institution	東北大学		
機関または部署URL URL of institution or department	http://www.nmr.idac.tohoku.ac.jp/		
部署名 Department	スマート・エイジング学際重点研究センター		
機関種別 Institution type	国立大学		
公募のURL Job posting URL			
求人内容 Content of job information	東北大学スマート・エイジング学際重点研究センターでは、 助教1名を公募いたします。		
	[募集人員]助教1名		
	[所属] 東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター		
	[職務内容]当研究室では、脳の健康維持・認知症予防のための生活介入方法の開発を目指した心理学研究に取り組んでいます。本公募では、芸術や食、運動、デジタルデバイス等が認知機能や精神的健康に及ぼす影響を検証する産学連携研究に従事して下さる方を募集します。		
	[着任時期] 採用決定後、出来るだけ早い時期（応相談）		
研究分野 Research field		大分類	複合領域
		小分類	脳科学
		大分類	心理学
		小分類	美術、音楽
職種 Job type		助教	
勤務形態 Employment status	常勤 着任日 採用開始日～令和6年3月31日 前年度の実績を踏まえて更新することがあります。 更新の上限 未定		
勤務地 Work location	東北 - 宮城県 月に数回、県外の出張が発生する場合があります。		

応募資格 Qualifications	博士号取得者であることを条件とします。研究推進に関わる各種コーディネート業務（企業の担当者、研究室の補佐員、被験者とのコミュニケーションを含む）ができる方、WAISやK式等々の神経心理検査と統計解析の知識（実施経験があれば尚可）がある方を歓迎します。心理学、脳科学、医学による学際研究領域の構築に向けて、共に新たな分野を開拓してくれる方を求めています。芸術(特に絵画や音楽)やデジタル技術(デザインソフトやVRなど)に関する経験や関心があれば、よりやりがいを持って業務に取り組んで頂けると思います。		
待遇 Compensation	東北大学職員就業規則及び諸規定に準ずる。		
募集期間 Application period	令和5年5月31日迄 (適任者が見つかれば次第終了)		
応募・選考・結果通知・連絡先 Application/selection/notification of result/contact details	[提出書類] (1) 履歴書等(指定の様式をお送りしますので、下記連絡先までメールにてご連絡ください)		
	[書類提出方法・提出先] 提出書類をPDFファイルに変換し、電子メールでお送りください。		
	[選考方法] 書類選考および面接（WEB若しくは対面）による。		
	[連絡先] 東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター 瀧靖之 電話：022-717-8582 E-mail：nmr_office*grp.tohoku.ac.jp（※を@に置き換えてください）		
電子応募 Online Submission	この公募は、電子応募できません。		
	JREC-IN Portal Web応募	不可	
	電子メール応募	可	
	求人機関 Web応募	不可	

<p>備考 Additional information</p>	<ul style="list-style-type: none">・東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき 女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員30名）、青葉山みどり保育園（定員100名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員120名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。・その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記URLをご覧ください。 男女共同参画推進センターWEBページ http://www.tumug.tohoku.ac.jp/・育児休業を取得する場合、教育研究の推進上必要と認めるときは、休業期間の範囲内で当該任期を延長することがあります。		
--------------------------------------	--	--	--